

未来への協働

2022年8月24日(水)
第348号

発行所 未来への協働
ホームページ
https://kyodimirai.org
〒577-0023
大阪府東大阪市荒本2丁目14-5
電話/FAX
(06) 4306-3512
郵便振替
00940-8-213061
Eメール
mirai_newsroom@yahoo.co.jp
●発行人 山本 康

●第2・4水曜日発行
●200円(本体182円)
●定期購読 購読料(送料別)
1月 400円(送料188円)
半年 2,400円(送料1,128円)
1年 4,800円(送料2,256円)

今号の主な内容

- 2面 沖縄に押しつけられる核
- 3面 日米共同作戦の危険
- 4面 労働組合の体をした労務管理機構
- 5面 「男らしさ」がもたらすもの
- 6面 【声】 国策なんて信じないぞ

紙面へのご意見、感想を
上記発行所までお寄せください。FAXでも送れます(電話番号と同じ)。詩、短歌、川柳、写真なども募集しています。

扇状地

今年も、広島、長崎、敗戦の日の8月がきた。共に平和を祈りながら、しかしふと、喉元に小さなホネが引っかかるのだ。子どもたちの読み上げる詩にはいつも心うたれる。全身で平和を感じ、願うその素直さに▼今年のがサキの子ども代表は、イタリア人を父に持つ少年が選ばれた。そんな風に世界の輪を意識するなら、なぜロシアに招待状を送らなかつたのか。ロシアの大使は一人で献花に訪れ、招待状が来なかつたことへ遺憾の意を述べていた▼そこは平和への祈りの場である。戦争する国をひざまずかせ、今、あまりにも「排除の論理」が先行していかないか。「ロシア排除」が善になり、国連でもロシアの演説の途中に西側諸国が退場した。その報復で先日は林外相の演説にはロシアが席を立った▼お互い話ぐらい聞けよ、と思う。ヒロシマ・ナガサキの場だけは、礼儀を尽くそうとしたロシア大使の姿が印象的だった。「平和」というこの場こそ、「排除」はやめたらどうか。(俣)

国葬を中止せよ かつて戦争動員の儀式

安倍晋三元首相の国葬に、内閣府の所掌事務と対する反対意見が、湧き起っている。政府は、7月22日の閣議決定を撤回し、国葬を中止すべきである。政府は「内閣設置法

戦前の国葬は、天皇が「功臣」に与える栄誉として行われ、人びとは「功臣」を褒めたたえ、哀悼することが強要された。43年に戦死した山本五十六の国葬の際には、文部省が全国の幼稚園から大学まで「元帥の忠烈を追慕し、哀悼の意を表せしむるとともに、学徒の戦争意識の昂揚を図るために」として、遙拝式を行うよう指示した。



8月7日、滋賀県大津市の解放県民センターで「敗戦記念日を覚え、平和を求める集い」が開かれ60人が参加した(写真上)。集会ではウトロを守る会の斎藤正樹さん講

演。ウトロは戦時中、京都飛行場建設用の飯場だった。敗戦後は半失業状態の朝鮮人労働者が集住。裁判で立ち退きが強要されたとき2005年、韓国政府と韓日の市民運動、宇治市が土地を買い取り市営住宅と平和祈念館をつくることに。斎藤さんは、「ウトロの一世、二世をホームレスにするな!」をスローガンにしてきた。追い出された人は一人もいなかった。「一人ではなかなか闘えないが、集団で住み続けることが重要だ」と話した。(多賀)

日々に予定されていた再稼働は延期となった。現地で緊急行動
老朽原発うごかすな!
実行員会は、10日、美浜町・原子力事業本部に対して申し入れと抗議をおこなった(写真上)。美浜3号機の再稼働反対を訴えてデモ行進した。

美浜原発 3号機で漏水事故 配管破断、空焚きのおそれ

8月1日、関西電力美浜原発3号機の原子炉補助建屋内で放射性物質を含ま水7トンの水漏れ事故が発生した。関係者は「外部には漏れていない」と発表したが、漏出放射能は220万ベクトルと推定される。漏えい

の高温・高圧水が流れる蒸気発生器伝熱管などの1次冷却系配管の損傷は深刻。これらの配管が完全破断すれば、メルタダウンに至る可能性がある。美浜3号機の蒸気発生器は、取り換え後約26年を経た老朽装置。過酷事故の危険性が高い。③美浜原発の過酷事故では避難対象は数百万人になる。全員の避難は不可能だ。美浜原発の30×80キロ圏内にある琵琶湖が汚染されれば、関西1450万人が飲料水を失う。これ

地元福井の参加者は「8月5日にあった記録的大雨で福井県内の北陸道、国道8号、JR北陸線などが寸断された。原発事故が起これば避難することなどできない」と発言した。(高崎)

が起きたのは、1次冷却水を循環させるポンプに注入する高圧の封水を浄化するフィルター付近。10



日本軍「慰安婦」被害者を忘れない

8月14日は、日本軍「慰安婦」メモリアルデー。1991年のこの日、韓国の金学順(キムハクスン)さんが「17歳の私を返して」と被害者として初めて訴え出てから31年が経つ。その後、多くの被害者が名乗り出て、たたかいが広がった。14日、神戸では「慰安婦」問題を考える会・神戸の呼びかけで「少女の像」や金学順さんの写真をかかげ、リレーアピールが行なわれた(写真上)。



かつて、ナシヨナリズムを高揚させ、人びとを戦争に駆り立てる装置であった国葬について、その賛否を問うこともせず、一片の閣議決定だけで復活させていいはずがない。

かつて、ナシヨナリズムを高揚させ、人びとを戦争に駆り立てる装置であった国葬について、その賛否を問うこともせず、一片の閣議決定だけで復活させていいはずがない。

かつて、ナシヨナリズムを高揚させ、人びとを戦争に駆り立てる装置であった国葬について、その賛否を問うこともせず、一片の閣議決定だけで復活させていいはずがない。

かつて、ナシヨナリズムを高揚させ、人びとを戦争に駆り立てる装置であった国葬について、その賛否を問うこともせず、一片の閣議決定だけで復活させていいはずがない。

かつて、ナシヨナリズムを高揚させ、人びとを戦争に駆り立てる装置であった国葬について、その賛否を問うこともせず、一片の閣議決定だけで復活させていいはずがない。

日米安保・沖縄・台湾 (寄稿) 伊東武是さんに聞く⑦ 日米共同作戦の危険



2021年11月21日から30日にかけて日本周辺で実施された日米共同演習(海自のホームページより)

今、日本では、台湾有事が日本有事と見られており、その原案には南西諸島に米軍の攻撃用軍艦を配備し、そこから台湾を攻撃する計画が盛り込まれている。自衛隊幹部から打ち明けられた「な

この点の危険性を警告した論稿があります(石井暁「台湾有事と日米共同作戦」雑誌『世界』22年3月号)。その冒頭に「米軍が、『台湾有事の日米共同作戦計画を早期に策定するべきだ』と自衛隊に強い圧力をかけてき

国会での議論とどうつながるのか、つなげるつもりか、今のところ私にはわかりません。あるいは、今、全国各地で新安保法違憲訴訟が提起されていますから、その新安保法が有効であることを前提として国会でその適用をめぐる議論をする



第三章はアメリカの30年間の概観について、ソ連の崩壊と冷戦の終結のあと、欧米の自由主義は勝利を宣言したはずであった。しかしその30年で生まれた現実

模倣の時代の終わり 『模倣の罫』を読む(下) 秋田勝

模倣の罫』を意味する(6日撮影) 8月6-7日、「表現の不自由展 京都で開催」が京都市内「平和の碑・少女像」で開催されました。



少女から伸びるハルモニ(おばあさん)の形をした影は「ハルモニたちの恨(ハン)が凝り固まった時間の影」を意味する(6日撮影)

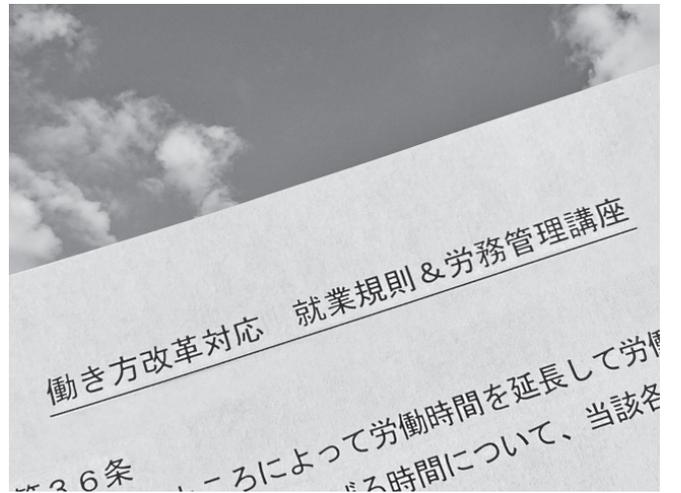
「なんでこれがあかんのか?」と話しかけてきました。私は「そうですね、ほんとにだれか答えてほしいと思いました。」と答えた。

論考 新自由主義と「連合」問題② 掛川 徹

「労働組合」の体をした労務管理機構

連合とはどういう性格の組織なのだろうか。労働運動の領域で素人の筆者にさほど確たることが言えるわけではないし、木下武男氏や熊沢誠氏のすべれた論考につけくわえるほどの深い見識があるわけでもないが、いくつかの労働現場を経験してきた立場から、問題に接近する視点を提起してみたいと思う。

時間労働が課され、過労自殺が増加して社会問題となった。だが、遺族を中心とした裁判闘争で判例が積み重なり、資本の抵抗を押し切る形で労働時間の規制が加えられてきたことも事実である。現在、連合系の多くの職場で一日の所定労働時間は八時間を切っている。年間休日120日以上、パソコンのログと勤怠が連動しているのさ。残業代はほぼ不可能。残業代は一分単位で支払われるが、残業が多い。生産性が低いと人事査定で評価され、残業代を上回る給与格差がつけられてしまうため、稼ぐために残業するというモチベーションは働かない。繁忙期など業務の周期性による濃淡はあるが、「働き方改革」コンプライアンスが重視される現在、概して死ぬほど働かされるような現場は一部上場企業ではほとんど見られない。育児休業や時短勤務、F/F休暇(ファミリーフレンドリー休暇)年休以外に家庭の都合で休める(も整備されてきた)のも整備されてきたのである。確かに95年「新時代の『日本の経営』以降、新自由主義的経営が浸透し、低賃金の非正規雇用の増大と並行して正規雇用社員にも過重なノルマと長



の世帯年収の中央値は437万円だが、上位400社までの平均年収は800万円以上。能力主義的な個人人事評価によって同期でもかなりの賃金格差がある。とはいえ、連合組合員のかなりの部分が世帯収入1000万を超えるはずである。これだけ収入があっても子どもに教育投資すれば年間数百万かかるので「お金が足りない」という人もいるが、「これ以上豊かになる必要があるのか」という声も一方で聞かされてくる。彼らの実感であろう。

のあまりの乖離に文句をつけたところ、これにたいする管理職の回答がふられていた。「いいか掛川くん、道交法は現行犯でない限り違反が成立しない。私はスピード違反しました、と自己申告しても警察は捕まえてくれないんだよ。われわれは安全パトロールを実施しているが、現場で何の違反も確認していない以上、違反は存在しないんだ。わかるかい、世の中はそういうものなんだよ。一流企業なんて表から見たらスーツ姿でピシッとしてるようだが、後ろから見ればスポーツが破れてお尻丸出し。どことぞうだ。うちの一流企業の表の顔を守る典型的なブラック企業。人を育てることなんか考えてないし、そんな余裕もない。社員が10年以上勤められるなんて思っていない。稼ぐだけ稼いで、こんな会社にしなさい。」

筆者が経験した職場では、「経営の必須事項だからオマエ、労務のことも勉強しとけ」という会社の意向で組合役員にとりたてられるケースがほとんどだった。事前の内示もなく勝手に組合役員に立候補すれば会社から報復人事を含めてさまざまな攻撃を受ける、という生々しい話も直接耳に

「これ以上豊かになる必要はあるのか」なぜ労働者は黙々と会社II御用組合の話にしたがうのか。端的に言ってしまうと、世間標準を上回る、それなりの労働条件と生活水準が確保されているからである。確かに95年「新時代の『日本の経営』以降、新自由主義的経営が浸透し、低賃金の非正規雇用の増大と並行して正規雇用社員にも過重なノルマと長

り)↓年収250万の仕事は18時だが19時まで働いてはいけない。フルタイムで働いても親の年金より少ない。ここから正社員になるかわずかなボーナスが上乗せされてやっと年収300万の壁を超えながら、よほど特異な技能がない限り、通常勤務で年収400万を得るのは難しい。家族を抱えてどうしてもお金が必要な人たちは長時間の残業で年収400万、500万を稼ぐ。私が見聞した事例では、月収40万という警備職場で給与の半分が残業代だった。こういう世界で労働法が守られることは稀だ。私がかつて勤めた中堅企業では、有休を使うために事前理由を書いた書類提出が求められ、「私用」での有休が認められなかった。土曜が通常勤務で年間休日90日。定時

イベント紹介

9月13日(火)

関西生コン・コンプライアンス事件 論告求刑

●午後1時15分、 公判

●大津地方裁判所 別館201号法廷

●午後2時ごろ、 報告集会

※公判が長引いた場合、開始時間を遅らせま

●滋賀県教育会館

報告：永嶋靖久(弁護士)／太田健義(弁護士)

吉田喜美夫(立命館大名誉教授、法学博士)

小谷野 毅(全日建連帯労組書記長)

※午後4時、 テレ

トガシさんの「沖縄便り」 ③

あの世まで続く付度か

あれ、そう言えば、日組がプロパガンダ的視点本にもマスコミに対するであり、愛国心を煽るも圧力があつた。政権批判をするテレビ、例えばテレビ朝日「報道ステーション」で古舘伊知郎氏が降板(15年4月)したことが、NHK「クローズアップ現代」の国谷裕子氏が降板させられたこと(16年1月の報道)などが話題になっていたのだが…。

この社会の変化にロシアの文学者たちは反応していた。ミハイル・シーシキン。どこかで聞いた詩人だが、当時の彼は、連日流されるニュース番

「ミツバチ」などなど、暗闇の社会を乗り越えるのに必要とする数だけの「夜明けの言葉、文学」と出会っていた。

読書中の7月8日に、安倍元総理が凶弾に倒れたとのニュースを聞いた。こんなことで政界から去って欲しくなかった。選挙で負けて退陣してほしかった。「もし、かけ、桜」の疑惑に答えて欲しかった。しかし、事態は逆になった。大変な功績があったから、国葬にするという。

私と同じ思いのある人がいたとみえ、16日の「朝日川柳」に作品を寄せた。その作品について元総理に同情、悼む作品がなく、すべて「揶揄」するものとネットで騒がれた。私

朝日川柳が「炎上」

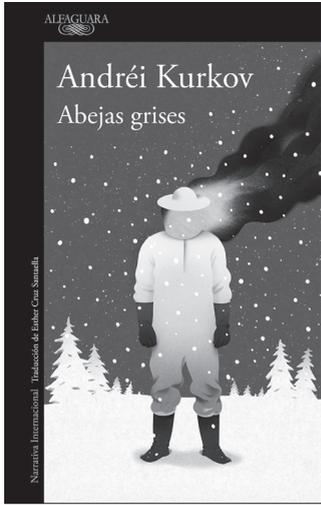
柳の本質は権威を、常識がいたとみえ、16日の「朝日川柳」に作品を寄せた。その作品について元総理に同情、悼む作品がなく、すべて「揶揄」するものとネット

個人を誹謗したものでなく、表現作品である。それに對する批判はほっとけばよいものを、朝日新聞は謝った。批判を許さない「全体主義」的社

か夜が訪れるだろうが、その夜に堪え切れる夜明けの歌を私たちも探しておかなければ。

「言論の／論考「連合」。連合の現状、認識を考えさせられた。子ども甲狀腺がん裁判、「もとの身体に戻りたい」という原告の願

の率先協力を求める。ダンサーおよび女事務員募集。年齢18歳以上25歳まで。宿舎、被服、食料全部支給」という募集に応じた女性は、全国で4000人と言われています。



アンドレイ・クルコフ『灰色のミツバチ』

川柳

そのお金 医療現場に回さない！
シュミレーション 先に島民避難でしょ

靈感に頼りたよられ嘘政治
もの言わぬ自己規制から戦争に
ジイジイと呼ばれて蟬の顔を見る

俳句

六甲にひぐらし響き胸癒やす
のぶを
足早む雷光走る夜の空
夢子

声

国策なんて信じないぞ

こじま みちお

8月15日の11時59分までは、日本国民の大半は政府の掛け声「鬼畜米英」「神州不滅」を信じていたであろうと思います。

蔵省主税局長であった池田勇人(のちの総理。大蔵大臣の時にチソンの操業を止めなかった)が、「一億円で大和撫子の純潔が守れるのは安い」と

には、100人以上の女性が働いていたそう

の命は何だったのか。原爆で虐殺された広島、長崎の人びとは何だったのか。1945年8月15日の水曜日、とても暑い1日だったでしょう。